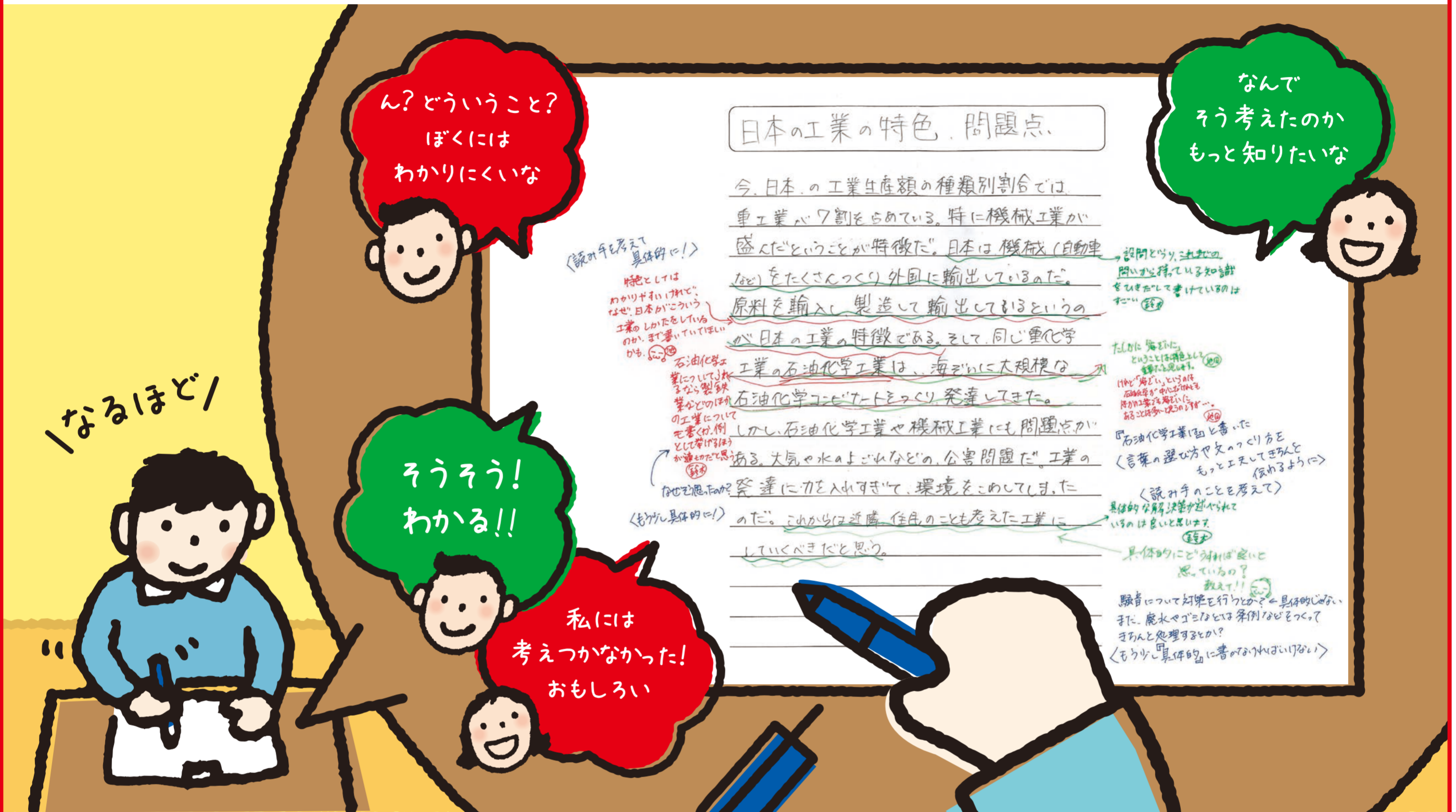




私学につながる学びってどんなもの？

“異なる”を、異質とみるか、個性とみるか。“異なる”を認め合い、ともに歩むという姿勢が私学の学びの特徴であり、その学びこそが、予測困難な未来を豊かに生きる〈私自身〉をつくる礎になるといいます。

私学進学、そして未来に向けて大切にしたい学びとはどのようなものなのか、朝日新聞「わかるわかる運動」が日能研に聞いてみました。



一人ひとりが“異なる”のは当たり前。私学には、「個」を認め合い、受け入れながら、ともに成長していくという学びの豊かさがあります。〈私〉を表現する。同時に仲間を尊重する。意見を交わしながら互いを磨き合う。そして、変えるところと変えないところを見極めながら、自らを変容していく。自分自身が育つことが、結果として仲間によい影響を及ぼす「仲間の学びに貢献する〈私〉の学び」。—そんなポジティブな変容のループは、強くしなやかに生きる〈私自身〉をつくり続ける礎となります。

それは、日能研でも。自分を自分が育てる。同時にそれが、仲間への貢献になる。そのためには、

仲間への関心、自分でない他者と考えが違っても関わりをあきらめない意志が大切。—そんな想いのもと、日能研では、私学の子になる準備として「ピアレビュー」という手法を通して、仲間とともに学び合っています。これは、ある子どもが書いた記述に対して、仲間がコメントを書き加えていくというもの。「自分とは少し“異なる”かな」と思ったら赤色で、「この考えわかる!」「なぜそう考えたのか背景をもっと知りたいな」と感じたら緑色で。そして記述主である子どもは、いろんな仲間からの赤と緑のコメントをきっかけに、新たに自分の中にわきあがってきたことを、青色でコメントしていきます。まるで対話して

いるかのように。

子どもたちはここで、「自分とは違う思考に寄り添う」ことを学びます。記述を読み、自分と仲間の思考を重ね合わせることで、自分の中に新しい思考が生まれ、深まっていく。「ピアレビュー」は、“異なる”思考を認めることに、その価値があります。自分とは違う他者の思考を、その背景を知ることを受け入れ、自分が他者に寄り添うことは、他者を知ると同時に自分の思考と向き合うこと。だからこそ「ピアレビュー」は自分が学ぶ機会となり、その結果として仲間へたくさんのコメントというプレゼントを渡すことができるのです。「自分を大切に」「相手を大切に」「みんなを大切に

に」それを同時にという、複数のベクトルを共存させる。「ピアレビュー」を通して得られる「貢献する」という姿勢は、私学が大切にしていることにもつながります。

仲間とともに自分を育てた体験があるから、日能研生は、それぞれの私学に進学した後も、〈自分自身〉を惜むことなく場に出すことができる。仲間の“異なる”に寄り添い、認め、受け取ることができる。—そんなプラスの循環をまわしながら、「仲間の学びに貢献する〈私〉の学び」を育て続けています。

“異なる”を認めて思考することで〈私〉が育つ。それが、仲間への貢献になる。

日能研経由、私学へ。—そして未来へ。

日能研 全国テスト

参加無料

10月21日

小3

小4

小5

11月4日

小2

【科目】2科目(国語・算数)
【会場】お近くの日能研各校
【時間】1回目 9:00集合
2回目 13:00集合
※一部、教室によって実施要項が異なります。
詳しくはホームページでご確認ください。

保護者会同時開催!

今回のテストについて、そのねらいや今後の学びなど、詳しくお話しします!

テストの詳細・お申し込みは

日能研 検索

またはお近くの日能研へ!

以下のQRコードからも! 学校行事などでご都合がつかない場合はどうぞお気軽にご相談ください。

